

【No.62】 HAL療法

病名 _____ ID _____ 氏名 _____ (才)(男・女) ※化学療法承諾書要作成
 身長 _____ cm 体重 _____ kg 体表面積 _____ m² PS 0・1・2・3・4
 _____ 科 主治医 _____ 治療ライン _____ 次治療 服薬指導 依頼する・不要
 HBs抗原(+)→HBV DNA(), HBs抗原(-)→HBc抗体() HBs抗体() 確認医(科長) _____

中止又は延期基準(ハラヴェン添付文書より抜粋)
 ・好中球数1000/mm³未満
 ・血小板数7.5万/mm³未満
 ・非血液毒性Grade3以上

減量の目安(ハラヴェン添付文書より抜粋)
 1.4mg/m² → 1.1mg/m² → 0.7mg/m² → 投与中止を考慮

※化学療法実施当日の2号紙に、実施の可否について記載すること。(記載確認後ミキシング開始となります。)

コース	体重	D1	8	指示	受領	コース	体重	D1	8	指示	受領

D1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
----	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

指示内容	点滴時間	計算式	実施日																					
		催吐リスク																						
① ○ポート患者 生食20mlシリンジ(穿刺) 生食250mlでルート確保後、ロック ○末梢患者 生食250mlでルート確保後、ロック			指示 ●	●																				
② 生食100ml+{グラニセトン1A or パロノセトン1V} +デキササート _____ mg+ポララミン _____ A +{ファモチジン 1A or ホスアプレビタト1V} ※ホスアプレビタト使用の場合、①残液でフラッシュ。	30分		指示 ●	●																				
③ 生食50ml 0.6V + ハラヴェン _____ mg 変更1: _____ mg(変更日: _____) 変更2: _____ mg(変更日: _____) ※終了後①の残液でフラッシュ	5分	1.4mg/m ²	指示 ●	●																				
④ 生食20ml シリンジロック or ヘパリンシリンジロック (ポート患者のみ)			指示 (●)	(●)																				
			受領																					
			入力																					
			実施																					
			指示																					
			受領																					
			入力																					
			実施																					
			指示																					
			受領																					
			入力																					
			実施																					
3週毎(2投1休)																								

太枠内は原本に記入せず、カラーコピーして使用すること。

在庫確保のため、投与2日前(休日を挟む場合は休前日)までに薬剤科へコピーを提出すること。